

笹山地区



わたしたちのまちの概況・特徴

- 笹山地区は、区北部に位置し、丘陵部が開発されてできた緑豊かな地区です。春には桜、秋にはいちょうが美しい風景を見せてくれます。
- 住民の多くは、駅までバスを利用しています。
- 約 1,500 人が集合住宅で暮らしています。高齢化が進み、65 歳以上の割合は約 60% です。
- 外国籍の方も多く暮らしています。
- 神奈川県が横浜国立大学の学生の入居を進め、若い世代も暮らす健康団地として位置づけられています。
- 住民同士の声掛けや困ったときの助け合いが根付いた地域で、見守り・支え合いの活動が活発に行われています。地区の中央にある集会所では様々な活動が行われています。



つながりのあるまち

取組目標

地域みんなで見守り・支えあえるまちづくりを進めます

◆見守りに関する取組み

住民が安心して暮らしていけるよう、話し合いの場で地域情報を共有しながら、課題解決に向けて取り組み、住民同士の支え合いの意識向上を目指します。

◆集いの場による見守り

既存のサロン活動や地域のイベントを通じた顔の見える関係づくりから、お互いを気にかけて支えあえる地域を目指します。

◆地域防災力の向上

災害時に備え、住民の防災意識の向上を目指した取り組みを進めます。

一緒に活動する仲間を増やします

◆地域にとって身近な団体との連携

施設や企業、地元の学校のほか、関係機関等と話し合いをする機会を設け、一緒に取り組むことを目指します。



みんなに必要な情報が届くよう工夫します

◆広報紙やチラシ等による情報発信

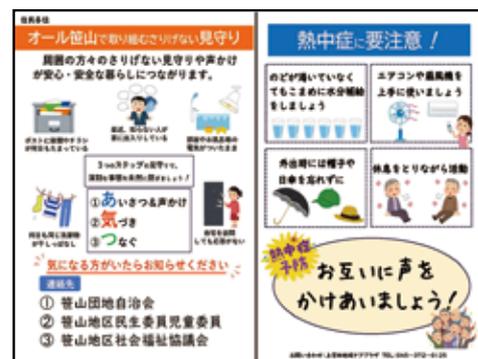
広報紙やチラシ等を発行し、住民の方に地域の福祉活動を知っていただく機会を作ります。



ささやま秋祭り



笹山団地防災訓練



団地内に掲示した見守りチラシ



最新の取組はこちら



交番との情報交換会（笹山見守り連絡会にて）